

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 17 日

評価対象事業		評価者	道路課担当課長	吉本 敏明
都整-17	重点事業	橋りょう維持補修事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 道路課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等の安全性、利便性を確保するため。
効果	安全な交通を確保するための施設保全を図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 橋りょうの機能保持のため調査点検を行った。 劣化が著しい三橋の補修及び神戸橋の耐震補強工事を行い、安全な交通を確保した。 魚町橋及び西泉水橋の修繕工事に必要となる設計業務を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	世帯数	83,058世帯	
	事業の対象者数			事業の対象者数	
運営資源状況	決算値(千円)	56,340	168,387	当初予算(千円)	154,867
	国県支出金	25,948	26,207	国県支出金	36,850
	地方債	15,300	85,400	地方債	104,400
	その他			その他	
	一般財源	15,092	56,780	一般財源	13,617
	人員配置数	1.7	2	人員配置数	2.0
事業経費運営	総事業費(千円)	70,535	185,021	総事業費(千円)	171,516
	市民1人当りの経費(円)	400	1049	市民1人当りの経費(円)	971
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後市が実施すべき事業か	3. 廃止・休止による影響は大きくある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
	事業へ統合	
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 市内の橋りょうの修繕等は、長寿命化修繕計画に基づき順次修繕を行っているが、架設後相当年数が経過している橋りょうが多数あることから予算規模を拡大し、早急に修繕を実施する必要がある。
	総評(評価に対する考え方、根拠等)	・橋りょうは安全な通行を確保するために必要不可欠な道路施設であるため、点検調査を実施し長寿命化修繕計画に基づき優先順位を決定し、計画的な修繕を行っている。 ・長寿命化修繕計画に基づき修繕を行っているものの、限られた人員と厳しい財政状況のため、単年度でできる修繕には限りがある。

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	これまで橋りょうの規模や交通量等に応じ優先度を加味し修繕を実施してきており、緊急性の高い小さな橋りょうの修繕が進んでいなかった。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	平成31年度に更新した「橋りょう長寿命化修繕計画」において小さな橋りょうの修繕も位置付けた。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項										
団体名										
他市実績										

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考		
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--